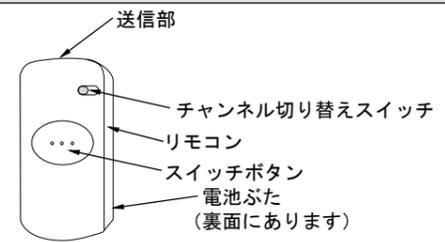
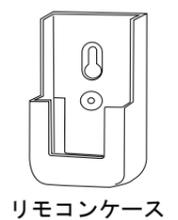


# リモコンによる操作方法

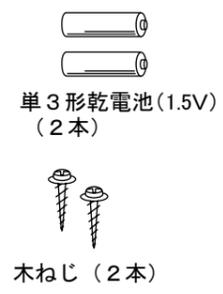
### 各部の名称 (リモコン部品)



- 送信部
- チャンネル切り替えスイッチ
- リモコン
- スイッチボタン
- 電池ぶた (裏面にあります)



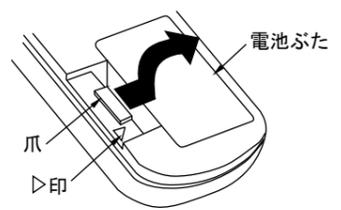
リモコンケース



単3形乾電池 (1.5V) (2本)  
木ねじ (2本)

### 乾電池の入れかた交換のしかた

- ①リモコン裏側の▷印部の爪を横に押しながらかたをはずしてください。
- ②単3形乾電池を⊕、⊖の表示に合わせて入れてください。
- ③電池ぶたを差し込み、「パチン」と音がするまでしっかり押ししてください。



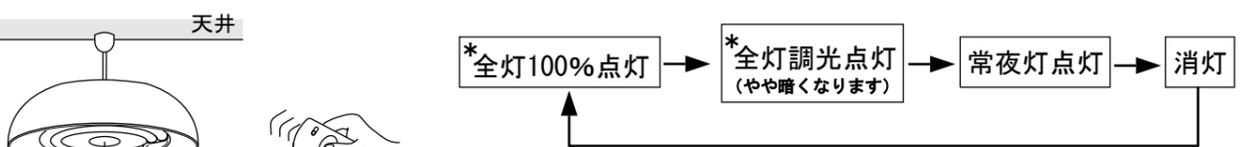
**!** 長期間使用しない場合は、乾電池を取りはずしておく。  
\* 液もれによるリモコンの故障の原因となります。  
必ず守る

**!** 注意

- ・種類の異なる乾電池 (例えば、マンガン乾電池とアルカリ乾電池) また、新旧の乾電池を混ぜて使用しない。
- ・充電式電池は使用しない。
- ・使えなくなった乾電池は可燃ゴミにまぜたり、燃やしたりしない。  
\* 乾電池の誤った使いかたは、液漏れや破裂の原因となります。

## 点灯順序確認

●スイッチボタンを押して点灯順序を確認してください。(スイッチボタンを押すたびに下記のように切り替わります。)



天井 → 全灯100%点灯 → 全灯調光点灯 (やや暗くなります) → 常夜灯点灯 → 消灯

\* 所定の明るさになるまで数秒かかる場合があります。

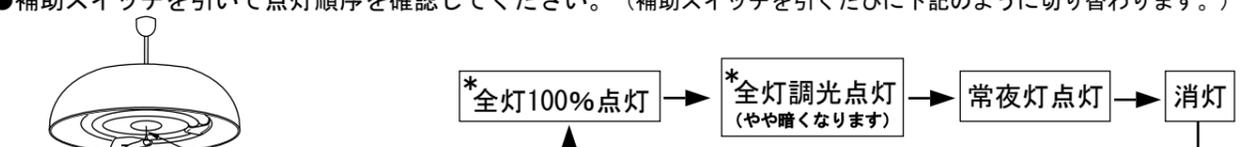
●リモコンは、器具に向けて操作してください。

### このようなことにもご注意を

- この器具は、天井、壁への反射を利用して信号を受信しています。天井や壁が暗い色の場合、受信感度が低くなり、器具が動作しない場合がありますのでご注意ください。
- リモコンと器具の間にしゃへい物があると、器具が動作しない場合がありますので、しゃへい物を避けて操作してください。
- 室温が低いと (10℃以下程度) 点灯直後、リモコンで切り替えができていく場合があります。この場合、しばらくしてから切り替え操作を行ってください。
- 温度が高くなる物の上や湿気の多い場所でのご使用は、変形や故障の原因となりますのでおやめください。
- リモコンを落としたり、衝撃をあたえたりしないでください。また、水にぬらしたり、温度が高くなる場所に置いたりしないでください。操作不良の原因となります。

## 補助スイッチによる操作方法

●補助スイッチを引いて点灯順序を確認してください。(補助スイッチを引くたびに下記のように切り替わります。)



補助スイッチ → 全灯100%点灯 → 全灯調光点灯 (やや暗くなります) → 常夜灯点灯 → 消灯

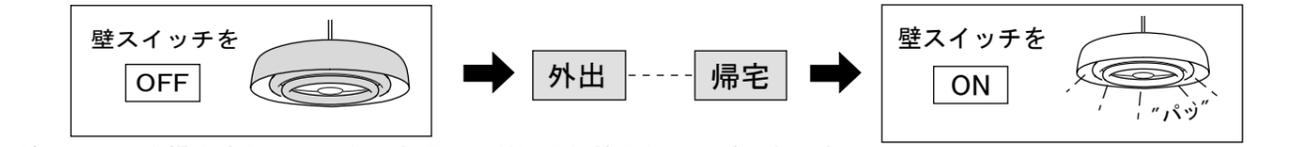
\* 所定の明るさになるまで数秒かかる場合があります。

**!** 補助スイッチを強く引いたり、無理な力をくわえない。  
\* 器具落下・スイッチ故障の原因となります。  
必ず守る

# 壁スイッチによる操作方法

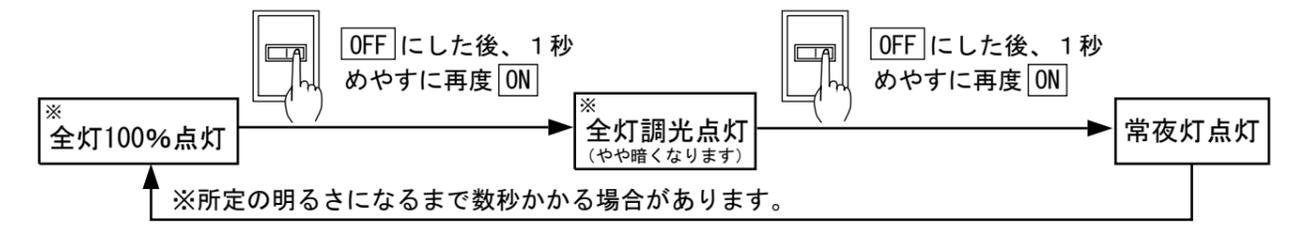
壁スイッチでも次のような点滅操作ができます。

●壁スイッチをOFFにした後、再度壁スイッチをONにしますと、消灯前の点灯モードになります。



●壁スイッチを操作することで次の点灯モードに切り替えることができます。

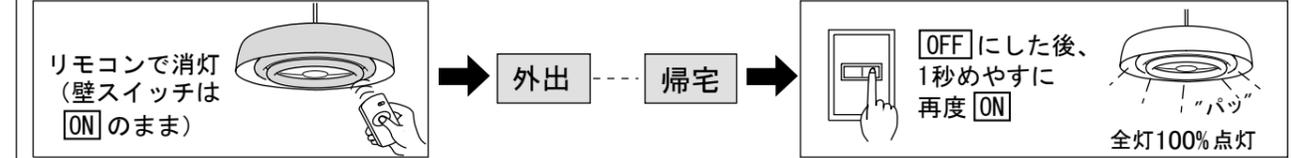
\* 壁スイッチの操作はゆっくり「1秒めやす」でおこなってください。



※ 全灯100%点灯 → OFFにした後、1秒めやすに再度ON → ※ 全灯調光点灯 (やや暗くなります) → OFFにした後、1秒めやすに再度ON → 常夜灯点灯

※ 所定の明るさになるまで数秒かかる場合があります。

このような使いかたが便利です



リモコンで消灯 (壁スイッチはONのまま) → 外出 → 帰宅 → OFFにした後、1秒めやすに再度ON → 全灯100%点灯

—ご注意—  
壁スイッチのOFF-ONの切り替え時間検知し、次の点灯モードへ進める方式を採用しております。検知する切り替え時間は、0.5秒~2秒としておりますが、壁スイッチ操作の際は約1秒をめやすとして操作してください。0.5秒以下や2秒以上の場合は検知しないので点灯モードの切り替えはできません。このような場合は、約1秒間隔でOFF→ON操作をもう一度おこなってください。

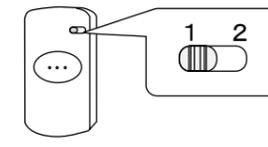
## チャンネル切り替えスイッチの設定について

●お部屋で使用される台数に応じ、次のようにチャンネルを設定してください。

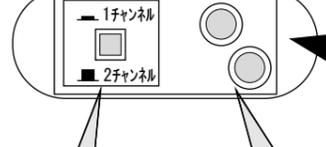
### 室内のリモコン照明器具が1台の場合

製品出荷時は、1チャンネルに設定してありますが、確認のうえ、器具側及びリモコン側のチャンネル切り替えスイッチを1チャンネルに合わせてください。

リモコン側



器具側



受信部カバーをあけてチャンネル設定してください。  
\* 設定後はカバーをとじてください。

#### チャンネル切り替

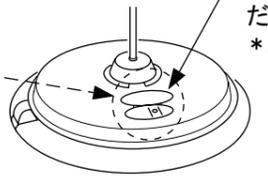
出荷時は1チャンネルに設定してあります。



押し込んで1チャンネル / 出てきて2チャンネル

#### リモコン受信部

リモコンから出た赤外線、この部分で受信します。(傷をつけたり、汚したりしないでください。)



### 室内のリモコン照明器具が2台の場合

器具側とリモコン側のチャンネル切り替えスイッチを右図のように設定することにより、個別操作や同時操作ができます。また、リモコンは、他の日立リモコン照明器具と一部互換性があるため、一緒に使用する場合はチャンネル切り替えスイッチを右図同様に設定してください。

	個別操作		同時操作	
	1台目	2台目	1台目	2台目
器具側	1	2	1	1
リモコン側	2 1	2 1	2 1	2 1